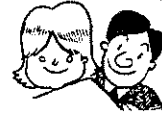




長時間労働解消の ためのアンケート集計結果



昨年7月に実施したアンケートの結果です。県内の各分會には届いていると思います。小学校から246人、中学校から105人の回答がありました。記述式の意見は南地方の先生方のものです。全県について知りたい方は県教組に問い合わせてください。TEL 017-734-7279

<アンケート総数> ホームページからもダウンロードできます

	青森市 東郡	五所川原市 つがる市 西郡 北郡	弘前市	黒石市 平川市 南郡	十和田市 三沢市 上北郡	むつ市 下北郡	八戸市 三戸郡	他	計
小	34	18	28	23	33	17	83	10	246
中	8	17	7	6	21	2	38	6	105
計	42	35	35	29	54	19	121	16	351
小中校長・教頭	4	9	2	4	4	2	15	2	42
小教諭	19	9	23	15	25	11	57	5	164
中教諭	7	7	4	3	17		25	5	68
小中養教	5	2	1	2	4		8	1	23
小中事務	3	6		2	3	1	4	1	20
講師	4	2	4	3	1	5	11	1	31
支援員他			1				1	1	3
計	42	35	35	29	54	19	121	16	351

2019年
2月7日
県教組南地方支部
TEL 53-3273
編集責任者
長内尚明



長時間労働の要因等
考えられること

- ①管理職なので、朝早く、帰日も遅いというのが当たり前だと思われること。(平川・小・教頭)
- ②事務局の仕事(小教研、市連P、市の事業)。(平川・小・教頭)
- ③調査物が増えていて締切も早い。メールが山の様に届き、その印刷・確認だけで時間が取られる。パソコンの調子が悪くフリーズしてしまうことがよくある。(平川・小・事務)
- ④今年度複式学級を担任し学級事務、教材研究、教材準備など全て2倍となり、勤務時間内では終われない。それに運動会などの行事、市教委訪問、事務所訪問が立て続けにあったので、殺人的な忙しさだった。(平川・小・教諭)
- ⑤勤務時間外でなければ、三者面談ができなかったり、家庭への連絡がつかなかったりすること。時間外に保護者から時間に関係なく電話がかかってくると困ります。部活がなくなると限り長時間労働はなくなるといいます。(平川・中・教諭)

時間管理の問題等

- ①タイムカードが導入されたが、勤務時間は変わらないから。(平川・小・教頭)
- ②なにもかわらない。(平川・小・常勤)
- ③学校としては一応やって下さいのスタンスだが、だんだん厳しくなっていくのは避けられないと思う。早く帰ってほしいからという事のように、仕事が減っていないのに帰らなさいという事は「家に持ち帰り」ということなのか?疑問である。(平川・小・事務)
- ④タイムカードの他に、毎日、紙媒体の提出があり、面倒。(平川・小・事務)
- ⑤時間管理によって仕事が楽になる訳でないから。(平川・小・教諭)
- ⑥タイムカードを導入しても、これまでと同じ仕事量で勤務時間は減っていない。(平川・小・教諭)
- ⑦タイムカードか記述かどちらか一方にして欲しい。(平川・小・教諭)
- ⑧時間管理が始まったが、以前の状況と何ら改善された点が見当たらない。また、時間管理に関わる一月ごとの「勤務報告書」の提出が逆に負担となっている。(平川・小・教諭)
- ⑨仕事内容に変化がない。むしろ、増加しているので前と変わらない。(平川・小・教諭)
- ⑩意識付けとしては効果があるかもしれないが「形」ではなく実際の仕事量を減らす必要がある。(平川・小・教諭)

④から勤務時間管理はすべての市町村でやらなければなりません。やったからといって仕事は減りません。仕事量が多すぎる事を証明するための時間管理なのです。すべての学校での先生方の長時間勤務をデータとして示すことが必要です。正しい勤務時間を報告しましょう。(80時間を超えないように、はじ調整せず正確なデータを積み重ねましょう)

文科省や県教委・事務所・市町村教委への要望

- ④市教育振興会の事業を見直し廃止して欲しい。(平川・小・教頭)
- ⑤免許更新制度は止めて欲しい。市の事業と南地方の事業の重複している事業を止めて欲しい。(平川・小・教頭)
- ⑥止めて欲しいこと・・・復命書、自己目標、調査物。(平川・小・教諭)
- ⑦調査物が多すぎる。厳選して欲しい。自己目標シートは止めて欲しい。(平川・小・教諭)
- ⑧陸上競技会や音楽発表会—通常の下校時間内で行ってほしい。タイムカードの導入は止めて欲しい。(平川・小・教諭)
- ⑨とにかく人を増やして欲しい。外国語はぜひ専科を。閉庁日は良い。(平川・小・教諭)
- ⑩各調査、提出物等、年間を通すと莫大な時間と労力を費やしているはず。そのための人員がいるだけでも長時間労働は少しは解消できるのではないか。本当に必要なものだけにしたい。これ以上減らせないのであれば、それ専門の人員を配置すべき。(平川・小・教諭)
- ⑪健康診断票の手書きの紙。養教の先生がパソコン入力しているのに、また、手書きする必要があるか。データ化して欲しい。(平川・小・教諭)
- ⑫伝達だけの研修はなくても良い。(平川・小・教諭)
- ⑬学校現場の中で事務だけが自己目標の前期・後期の設定の面談があり、数が多すぎる。自己目標自体止めて欲しい。(平川・小・事務)
- ⑭扶養手当(配偶者)の減額、働けない配偶者もいるのにひどいと思う。タイムカードを止めて欲しい。教材備品を学校配分にして、必要な備品を、その年度に購入できるようにして欲しい。前年の10月に予算要求して次年度の7月頃納入、しかも、ほとんど買ってもらえず、違う安価なものに変わったりする。特殊勤務手当の増額。(平川・小・事務)
- ⑮講師研修会(南)一時期・内容がとても良い。(平川・小・講師)
- ⑯時間外労働勤務表記入・報告には時間を要するので止めてもいいと思う。(平川・小・教諭)
- ⑰4月に実施している小・中合同着任式。年度初めの多忙な時に半日かかり、新年度の準備が間に合いません。残った分は土日出勤してやらざるを得ないので止めて欲しい。転入者だけにならないものか。
- ⑱今夏から閉庁日実施(1日だけだったが)。(南・小・養教)
- ⑲一部例外に対応するために、全体を締めつけるのは止めて欲しい(ほとんどの普通の人は・学校はちゃんとやっているだから)。町及び学校にバスがある。(南・中・校長)
- ⑳部活動等の活動時間や日数について止めて欲しい。小・中連携は良いと思う。(南・中・教諭)
- ㉑S.S.W.トップ二人になるのでいろいろ動きにくい。(南・中・教諭)

職場・地域・子ども達の困っていること

- ④毎日本校職員のおかげで助かっております。言いたいことを素直に言ってくれる心を大切に、時間的なことではなく、職務の内容や量の効率化を今後も考えていきたいです。日々のねぎらいの言葉を忘れないようにしたいです。チームOO小というより、ファミリーOO小かな。(黒石・小・教頭)
- ⑤先生がみな親切で、かなり助けられています。(黒石・小・教諭)
- ⑥長期休業中の日直は、一人一人の意見を聞いて配慮していただけるのが嬉しい。(黒石・小・教諭)
- ⑦学校が荒れた時、チームとして対応し、立ち直ったことが一番良かった。(平川・小・教頭)
- ⑧チームとして協力し合う体制になっている。(平川・小・教諭)
- ⑨職員や職場にふりかかる様々な仕事・出来事に対する管理職の柔軟な対応は自慢できる。(平川・小・教諭)
- ⑩職員同士が助け合っている。学校長が困ったときにアドバイスをくれる。(平川・小・教諭)
- ⑪職場は協力的な方が多くて、とっても良いです。(平川・小・教諭)
- ⑫教職員同士がなんでも言い合える職場。(平川・小・教諭)
- ⑬職員室内の雰囲気比較的よく、教員同士の情報交換が容易なこと。職員室内のストレスが少ないです。(平川・中・教諭)
- ⑭ちょっと困っていることで、職場内でひそひそ話をする人がいて、別な場所ですてほしい。(南・中・教諭)

お知らせ

妊娠障害休暇
 2018年4月1日より
 母子手帳を提示するだけで「病休」でとれます。
 「診断書」は不要です。
 来方は申して下さい。
 ください

県教組HP
 「青森県教職員組合」
 で検索できます。
 ・学習会案内・専門部
 ・各支部・教育新聞他
 どうぞご利用ください

